

# あたたかなご厚志ありがとうございました。



下諏訪町連合婦人会 様



慈雲寺花園会女性部 様

**物品寄付**

真道 道則 様 オムツ多数  
 匿名 名 様 オムツ多数  
 細田 健一 様 衣類多数  
 今井 高市 様 (箕輪町) 古米  
 匿名 名 様 衣類多数  
 小林 ひろみ 様 衣類多数  
 武井 昭一 様 オムツ多数  
 長野県退職公務員連盟  
 諏訪支部下諏訪地区 様 タオル多数  
 下諏訪町高齢者クラブ連合会 様 タオル多数



社会福祉協議会と老人福祉センターの入り口に置いてあります。

12月

故 遠藤 茂 様 寄付 遠藤 艶子 様  
 故 石澤 正憲 様 寄付 石澤 正樹 様  
 故 松崎 ソノ 様 寄付 松崎 茂彦 様  
 故 原 耕一 様 寄付 原 昭一 様  
 故 土田美智子 様 寄付 土田 正人 様  
 故 小松 澄 様 寄付 小松 一子 様  
 故 森元 さき 様 寄付 森元 秀幸 様  
 故 藤森みさ子 様 寄付 藤森 千鶴 様

11月

遺志金

故 山田 さだ子 様 寄付 山田 和彦 様  
 故 中村 守利 様 寄付 中村 利彦 様  
 故 真道 そう 様 寄付 真道 道則 様  
 故 大井 昭二 様 寄付 大井 廣恵 様  
 故 長幅 政夫 様 寄付 長幅 政博 様  
 故 三澤 敏郎 様 寄付 三澤 宏和 様  
 故 増澤 睦子 様 寄付 増澤 陽紫王 様  
 故 中村 和子 様 寄付 中村 利彦 様

日本ボーイスカウト長野県連盟  
 諏訪地区下諏訪第一団 様  
 田中 正幸 様  
 下諏訪町連合婦人会 様  
 諏訪友の会 様  
 理容生活衛生同業組合 岡谷下諏訪支部 様  
 小野 よし子 様  
 林 百合子 様  
 慈雲寺花園会女性部 様  
 下諏訪町職員組合 様  
 日本ガールスカウト長野県連盟  
 諏訪地区下諏訪第15団 様  
 株式会社 萩原製作所 様  
 下諏訪町地域活動支援センター「ゆうゆう」 様  
 ジャスコ諏訪店 様  
 日本電産サンキョー労働組合下諏訪支部 様

歳末たすけあい募金  
 ありがとうございます。

古切手・テレホンカードなど、ご協力ありがとうございます。

匿名 名 様  
 株式会社 サマデー 様  
 理容生活衛生同業組合 岡谷下諏訪支部 様  
 ハイム天白 様  
 下諏訪町役場 住民環境課 様  
 下諏訪町役場 住民福祉課 様  
 長野県退職公務員連盟  
 諏訪支部下諏訪地区 様

**アルミ缶収集**  
 ご協力ありがとうございます。

大 門 湯田 トシコ 様  
 大 門 河西 進 様  
 大 門 増田 富美子 様  
 大 門 増沢 君子 様  
 仲 町 匿名 名 様  
 塚田町 小松 秀雄 様  
 湯田町 高木 みわ子 様  
 西鷹野町 武井 昭一 様

ペットボトルのキャップ収集  
 ご協力ありがとうございます。

社ヶ丘 中村 好 様  
 大 門 増沢 君子 様  
 諏訪共立病院 様

寄稿

知ってほしい

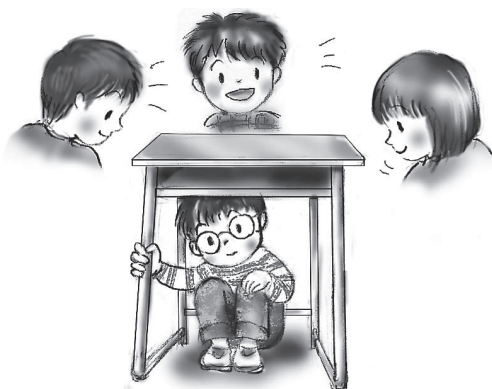
## わが愛しの い せい じん 偉星人

その68

### 地域とのつながり

わが家の偉星人は、養護学校に通う小1の男の子です。普段はスクールバスに乗り1時間かけて富士見の学校まで通っています。月に1度は地元の小学校に母と一緒に通います。地元の小学校で過ごす時間は、兄弟、保育園のころのお友達が通っていることもありとても楽しいようです。自然に囲まれた養護学校は、からだを動かすことが大好きな息子にとってとても魅力的な場所で、息子の良いところを伸ばしてくれるところだと思います。また、日々のながれる時間はゆったりとしていて、マイペースな息子には過ごしやすいところです。しかし、富士見の養護学校に通っているからこそ、地元との関わり、交流はとても大切なことだと考えています。同じ地域で生活している偉星人をみなさんに知ってほしいと思います。

地元の小学校での交流、はじめは「学校探検」から始まりました。広い校舎内興味津々でした。中でも、養護学校にはない2階、3階へと続く階段がお気に入り。階段をのぼりはじめると、どこまで続いているのか、また、行く先には何かあるのか気になりどんだのぼっていききました。その先は屋上。「ここは開かないんだ」先生の言葉を何度か聞きしぶしぶ階段を下りました。教室の中から音楽が聴こえてくると、その教室の廊下で立ち止まり、からだを揺らしては廊下で踊っていることもありました。



回数を重ねてくると、息子なりに学校でのながれがわかるようになります。一年生のクラスでの朝会、集団で集まる場面で得意ではないので、口を固く結び緊張した表情で椅子に座ります。そのうちに机の下に隠れてしまいます。しばらく机の下からまわりの様子をじっとみて、それから椅子に座ります。自分が安心していられる場所だと感じてくるのです。朝の出席確認、健康観察と先生が名前を順番に呼んでいきます。「いつ呼ばれるのかな？」と待っているときもあれば、机の下にいるときもあります。その場所・雰囲気慣れようとしている息子なりの行動であることがよくわかるから、母としては無理に椅子に座らせるような事はしたくないのです。お友達、「なんで、もぐってんの？」と不思議に思います。当然ですよ。 「久しぶりだから緊張しているんだよ」と母は答えます。

おはなしが得意ではない息子ですが、ジェスチャーと簡単な言葉を使いコミュニケーションをとったり、楽しい気持ちを表情やからだ全部を使い伝えます。交流を通し、一緒に活動や同じ時間をたくさん共有することで、子ども同士は自然と‘なかま’になっていくのだと母は感じています。

※編集にあたり、加筆・修正しております。

(下諏訪地区障害を持つ親の会 会員)